



方剤解説

六君子湯の臨床応用

黄 懐龍

一、脾胃の生理機能

(一) 脾の生理機能

1、脾は運化を主る

①水穀を運化する：飲食物の消化・吸収・輸送の機能である。脾は「後天之本」である。

②水湿を運化する：体の水液代謝、調節の機能である。

2、脾は統血を主る

脾気は血液の流れを統べて、脈管内を正常に運行させ、血脈の外へ漏れないような働きがある。「脾気固摂」と称する。

3、脾は昇清を主る

脾は水穀精微などの栄養物質を吸収して、肺に上がって、心肺の作用によって全身に散布させ、栄養提供を果たす。「脾気主昇」と言う。

(二) 胃の生理機能

1、胃は受納を主る：

食べ物は食道を通過して胃に納まる。胃は「水穀の海」である。

2、胃は腐熟を主る：

胃で食べ物を初步的に消化する。脾胃は「後天の本」、「気血生化の源」である。

3、胃気は下降を主る：

食べ物は胃腸で消化吸収しながら、下へ進め最後に糟粕を大便として排泄する。胃気は「以降為順」。

二、六君子湯の組成と効能

(一) 組成と効能

六君子湯 《医方正伝》

六君子湯は益気健脾の四君子湯（人参、白朮、茯苓、炙甘草）に和胃止嘔化痰の半夏、生姜、大棗と理気の陳皮を加えて、補気健脾、和胃理気化痰の方剤である。

組 成	人参、白朮、茯苓、半夏、陳皮、炙甘草、生姜、大棗
効 能	補気健脾、和胃降逆、理気化痰
主 治	脾胃気虚、痰湿

原 典

《医学正伝・卷三》

「六君子湯、治痰挟気虚発飽」。

《万病回春・卷四》

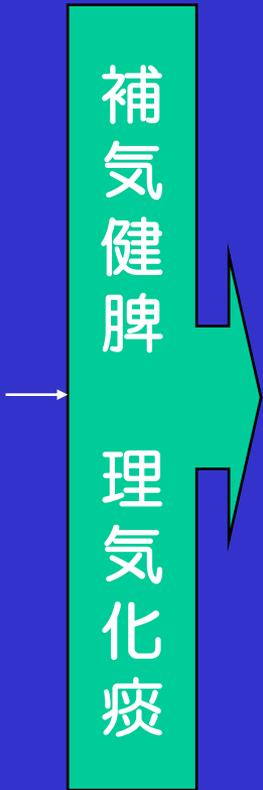
「六君子湯、胃腸虚弱、飲食少なく思い、或いは久しく瘡癩を患い、若しくは内熱を覚え、或いは飲食化し難く酸を作し、虚火に属するを治す。須く炮姜を加うべし、その効甚だ速やかなり。即ち前方（四君子湯）に陳皮、半夏を加う」。

• (二) 処方解説

- 本方は甘温の人参が主薬で、元気を大補し脾気を補養する、苦甘温の白朮は健脾燥湿に、甘淡の茯苓は健脾利湿に補佐して、脾気の運化を促進する、更に行気化痰の陳皮と和胃降逆止嘔の半夏、生姜を加えて、胃気を通降させ受納を促進する、大棗、生姜で脾胃を調和させる、甘温の炙甘草で調中益気する。
- 全方で、補気健脾、和胃降逆、理気化痰の効能である。

六君子湯の構成と効能

人 参	—	補気健脾
白 朮	—	健脾燥湿
茯 苓	—	健脾利湿
半 夏	—	燥湿降逆
陳 皮	—	行気化痰
炙甘草	—	調中益気
生 姜	}	温中止嘔
大 棗		



脾胃気虚・痰湿

体が怠い、食欲不振・食後の膨満感・悪心・嘔吐、慢性咳嗽・多痰・軟便水様便・四肢倦怠無力感など

脾胃気虚証

(三) 作用機序の考察

- 1) **補気健脾**：全身の機能を高め代謝を促進し、消化吸収を強め、元気をつけ疲労感を除き抵抗力を増す。また、蛋白合成促進、造血、免疫能増強に働く。
・ ・ ・ 人参、白朮、甘草、茯苓
- 2) **利湿止瀉**：消化管内の水分代謝をよく、泥状便や水様便を改善する。また代謝老廃物水湿を利尿作用によって排泄する。
・ ・ ・ 白朮、茯苓
- 3) **理気化痰**：胃腸の蠕動を調整して、痞え感や膨満感を除き、消化吸収を補助する
・ ・ ・ 半夏、生姜、陳皮
- ・ 4) **止咳止嘔**：上逆した気を降ろすことにより、鎮咳、止嘔に働く。
・ ・ ・ 半夏、生姜
- ・ 5) **生津**：体液など体の水分を正常に、組織器官を潤す、口渇乾燥などを治す。
・ ・ ・ 人参、甘草

三、六君子湯の臨床応用

(一) 主 治

元気がない、体が怠い、食欲不振、消化が悪い、食べられない、食後膨満感、悪心、嘔吐、慢性咳嗽、多痰、泥状便、舌淡胖嫩、舌苔白膩、脈細無力。

(二) 応用ポイント

脾の運化と胃の受納が不足した脾胃気虚で、運化不足により、痰湿内生した症状である。

- **脾胃気虚**：元気がない、疲労感、食欲不振、胃炎、胃下垂、胃アトニー、胃痛、消化不良、軟便又は便秘など。
- **痰 湿**：悪心、嘔吐、上腹部のつかえ、咳嗽、多痰、浮腫、舌苔白膩。

(三) 臨床応用

胃腸機能を高め、食欲不振・吐き気、咳嗽、食後の膨満感、下痢・軟便・四肢倦怠無力感などを改善する基本処方、各科領域の疾患に広く応用されている。

- **消化器科**：機能性ディスぺプシア（FD）、消化不良、慢性胃炎、胃アトニー症、胃十二指腸潰瘍、胃食道逆流症など。
- **呼吸器科**：慢性喘息、慢性気管支炎、気管支喘息など
- **産婦人科**：つわりなど
- **精神心療内科**：胃神経衰弱症、SSRI、SNRIなど抗うつ薬の副作用防止など

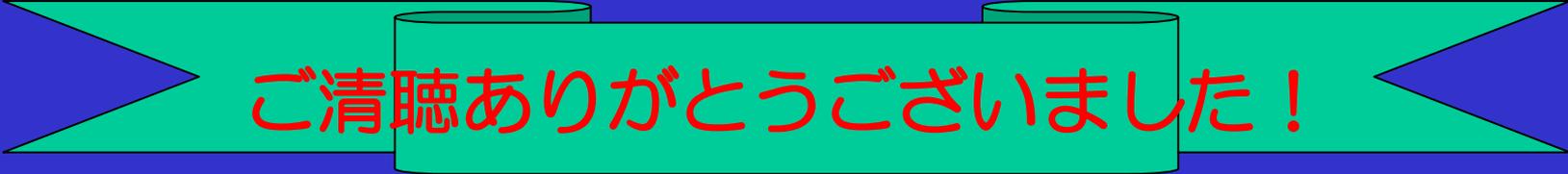
(四) 加減応用：

- ①脾胃虚寒：腹部冷痛、食欲不振、下痢、四肢冷え、舌淡胖などに、桂皮、高良姜を加え、或は「人参湯」と合方する。
- ②脾虚气滞：曖気、腹満、腹痛、嘔吐、下痢などに木香、縮砂を加え、理気止痛、化湿止瀉する。
- ③痰湿化熱：胃痛、吞酸、胸やけなどに黄連、呉茱萸を加えて、瀉火疏肝、和胃止嘔する。
- ④脾虚食滞：腹部膨満感、消化不良、悪心嘔吐、腹痛、食欲不振などに山楂子、神曲、麦芽を加え、消食導滯する。

(五) 使用注意点

非常にマイルドで失敗することは少ないが、ごく稀に下痢するものがある。

六君子湯を組成する生薬は温熱性で、胃熱、胃陰虚弱、口干、舌紅少苔、鏡面舌には適さない。



ご清聴ありがとうございました！